



値動きの激しさを解消しない限り、
仮想通貨は世の中に浸透しない

Bullion Japan株式会社
代表取締役CEO

平井 政光氏

北海道出身。法政大学卒業後、船井総合研究所にて金融商品企画コンサルティングに従事したのち、マレーシア資本の投資助言会社CEO兼日本株運用責任者として勤務し、Bullion Japanマーケティング担当副社長を経て、現職。金融に特化したコンサルティング集団であるBLACK STAR&CO.の社外取締役も務める。

現状の通貨制度は 本当に正しいのか？

ビットコインをはじめとした仮想通貨を支えているのは、「ブロックチェーン」と呼ばれる技術です。インターネットを通じて複数のコンピュータが同じデータを共有し、ユーザー同士でシステムを管理し合う仕組みで、「データの改ざんが難しい」「運用にかかるコストが低い」といった特徴があります。このブロックチェーンを基盤技術とする仮想通貨は、将来的に国家による通貨制度に匹敵する規模に拡大する可能性があると言われています。そもそも、なぜ私たちはこれまで通貨の発行や管理を国家に委ねていたのでしょうか。その理由は、絶対的な権力の承認によって信用が担保されるから、と考えられます。それに対し、仮想通貨は、不特定多数の利用者間の承認の下で成り立っています。つまり、ブロックチェーンの登場により、従来にないやり方で通貨に信用を持たせることが可能になったわけです。両者の違いは、簡単に言えば誰が責任を負うのかという点です。

仮想通貨の現状と展望

現状の仮想通貨は値動きが激しく、投機的な側面があることは否めない。しかし、金取引のオンラインサービスを提供するBullion Japan代表取締役CEOの平井政光氏は、「将来的には国家による通貨制度に匹敵する規模に拡大する可能性がある」と見ている。仮想通貨が広く社会に浸透していくためには何が必要か、話を聞いた。

仮想通貨時価総額ランキング

1位	ビットコイン Bitcoin BTC	912億7757万米ドル
2位	イーサリアム Ethereum ETH	281億8479万米ドル
3位	リップル Ripple XRP	78億8016万米ドル
4位	ビットコインキャッシュ Bitcoin Cash BCH	54億6958万米ドル
5位	ライトコイン Litecoin LTC	29億3946万米ドル
6位	ダッシュ Dash DASH	21億8273万米ドル
7位	ネム NEM XEM	18億3416万米ドル
8位	ネオ NEO NEO	14億6055万米ドル
9位	ビットコネク BitConnect BCC	14億2358万米ドル
10位	モノロ Monero XMR	13億1996万米ドル

2017年10月25日時点の概算

これまで通り国家が通貨の管理に責任を持つ方が安心な気がしますが、果たして本当にそれでよいのでしょうか。

問題は、現在の通貨制度の運営には莫大なコストがかかっていることです。少子高齢化で税収が減っていく中で、介護や医療をはじめとした社会保障費はますます増えていきます。日本銀行による通貨運営システムは完成されていて信頼の置けるものですが、日本の将来を見据えれば、現状の仕組みを維持することは合理的ではありません。国家が通貨運営の責任を放手することができれば、財政上の負担は大きく減るはずですが。

興味があるならまずは 少しでも持つてみる

とは言え、既存の金融システムを根幹から覆す革命には多くのハードルがあります。まずは、仮想通貨が一部の限られた人のものではなく、誰でも抵抗なく扱えるようになることが第一歩です。

日本では、仮想通貨と言えばビットコインというイメージがあると思いますが、他の仮想通貨と比べて、なぜビットコインが支持されているのでしょうか。それは米ドルが世界の基軸通貨になった理由と同じで、世界で最も流通している仮想通貨だからです。流動性が高まれば

が高まるほど、通貨の使いやすさは向上します。

一方で、「どれほど流通量が多くても、信頼性の不安はなくならない」と考える人は多いと思います。ただ、これまで数多くの通貨が暴落を経験してきたことから分かるように、米ドルであっても日本円であっても、その価値が本当の意味で保証されている通貨はありません。仮想通貨は実体がない分、同列には考えにくいかもしれませんが、根本的には同じことなのです。もし仮想通貨に興味があるなら、まずは大きなケガをしない程度に、少しでも持つてみることをお勧めします。最近では100分の1、1000分の1といった単位でも購入できます。金融商品全般に言えることですが、自分のお金で経験することがリテラシーを高める何よりの近道になります。

金に紐付いた 新通貨の発行を計画

もちろん、やりたくない人が無理に手を出す必要はありません。私自身、現在流通している仮想通貨



Bullion Japan

ブリオンジャパン株式会社

〒102-0083
東京都千代田区麹町3-5-2
BUREX麹町8階
<https://bullionjapan.jp>

そこで私たちは、金に紐付いた新しい仮想通貨の発行を計画しています。従来の仮想通貨が流通量で信頼を補おうとするのに対し、この通貨は実物資産である金を価値の裏付けとします。値動きの激しさという欠点を解消することで、より多くの人に仮想通貨に触れてほしいと考えています。